

フォト ニュース

第11回曼珠沙華まつり

9月10日(土)～10月2日(日)、県営権現堂公園幸手桜堤で第11回曼珠沙華まつりが開催されました。訪れたみなさんは、300万株の曼珠沙華で埋め尽くされた堤の中で、秋の散歩を楽しんでいました。

防災訓練

10月8日(土)八代小学校で、防災訓練を行いました。

当日は地域のみなさんにご参加いただき、避難所開設訓練、初期消火訓練、負傷者救出訓練などのほか、起震車を使用した地震体験や市の備蓄品の展示なども行いました。

参加したみなさんは、いつ起こるか分からない災害に備えるため、真剣に取り組んでいました。



若草俳句会

「残暑・蟬」

おもむろに

落蟬拾ふたなごころ

柿沼杏・中五

図書館は

今日も満員秋暑し

富澤一美・下宇和田

折り鶴と

ミサの曲聴く残暑かな

小林筑山・東五

渾身の

命の証蟬の穴

田村千秋・さいたま市

蟬の声

夜来^{やらい}の雨の上りけり

吉羽安子・外国府間

蟬時雨

浴びて立ち寄る清保堂^{せいほうどう}

吉成誠介・香日向四

秋暑し

ブルーベリーを売る木陰

林綾・千塚



夢を育み、夢を叶え、 夢は広がるさかえ小

さかえ小学校

開校 14 年目を迎えたさかえ小では、保護者と地域の負託に応え、「さかえ小で学ばせて良かった」「さかえ小で学んで良かった」という満足感のある教育活動の創造をめざしています。

そして、校歌の歌詞にある未来に生きる子どもたちの『夢』を育み、叶え、広げるために、子どもたちの将来を見据え、変化に対応するための策を立て、創造的な教育を心がけています。

「栄小」という校名は、県内に 7 校、全国には 24 校ありますが、ひらがなで書く「さかえ小」は、全国で本校のみ。その特別感を生かして「さかえ小プライド」を掲げ、教職員・子どもたち・保護者のみんなが力を合わせた教育を推進しています。



伝統文化体験教室
(さかえ小徳の間にて)

本年度は、「特別の教科 道徳」の研究と「外国語活動」の充実に重点を置きながら、子どもたちの効力感を高めるため、質の高い『わかる授業』を実践しています。今後も、さかえ小ブランドとして、大王松が育む「三鈷の松」を、学校の特色づくりに生かしていきます。



林間学校植樹体験
(足尾銅山にて)



武道館まつり

10 月 2 日(日)武道館で、武道館まつりを開催しました。なぎなたや空手道、弓道などの 9 つの団体が演舞を披露すると、観客からは大きな拍手が上がりました。



観光ガイド養成講座

10 月 19 日(水)まで、5 回にわたり観光ガイド養成講座を開催しました。10 月 5 日(水)には、NPO 日光街道幸手を感じる会のみなさんを講師に迎え、ガイド活動に向けて、国の登録有形文化財である岸本家主屋など、まちなかの観光スポットを実際に回遊しました。

燎原短歌会

衣更へに

引き出す去年の新聞紙

まざまざと見す

鬼怒川の惨

新井佐和江・戸島

泣き笑ひ

飲んでよく眠る

嬰兒の去りて

か細き鈴虫のこゑ

小澤六子・中二

いつもいつも

葱は泥つき求めをり

冬日を浴びた

畑を想ふ

中村早苗・北一

ふかぶかと

色づきにける大銀杏

かつて住みたる

辺りもとほる

喜多村和子・中五

永六輔さんの

ラジオに読まれし吾が短歌の

テープ聞きおり

当時偲びて

大内田登久子・千塚

もみぢ山

いくつを越えて

ゴンドラの着きしめぐりは

冬の白樺

竹園末子・中二